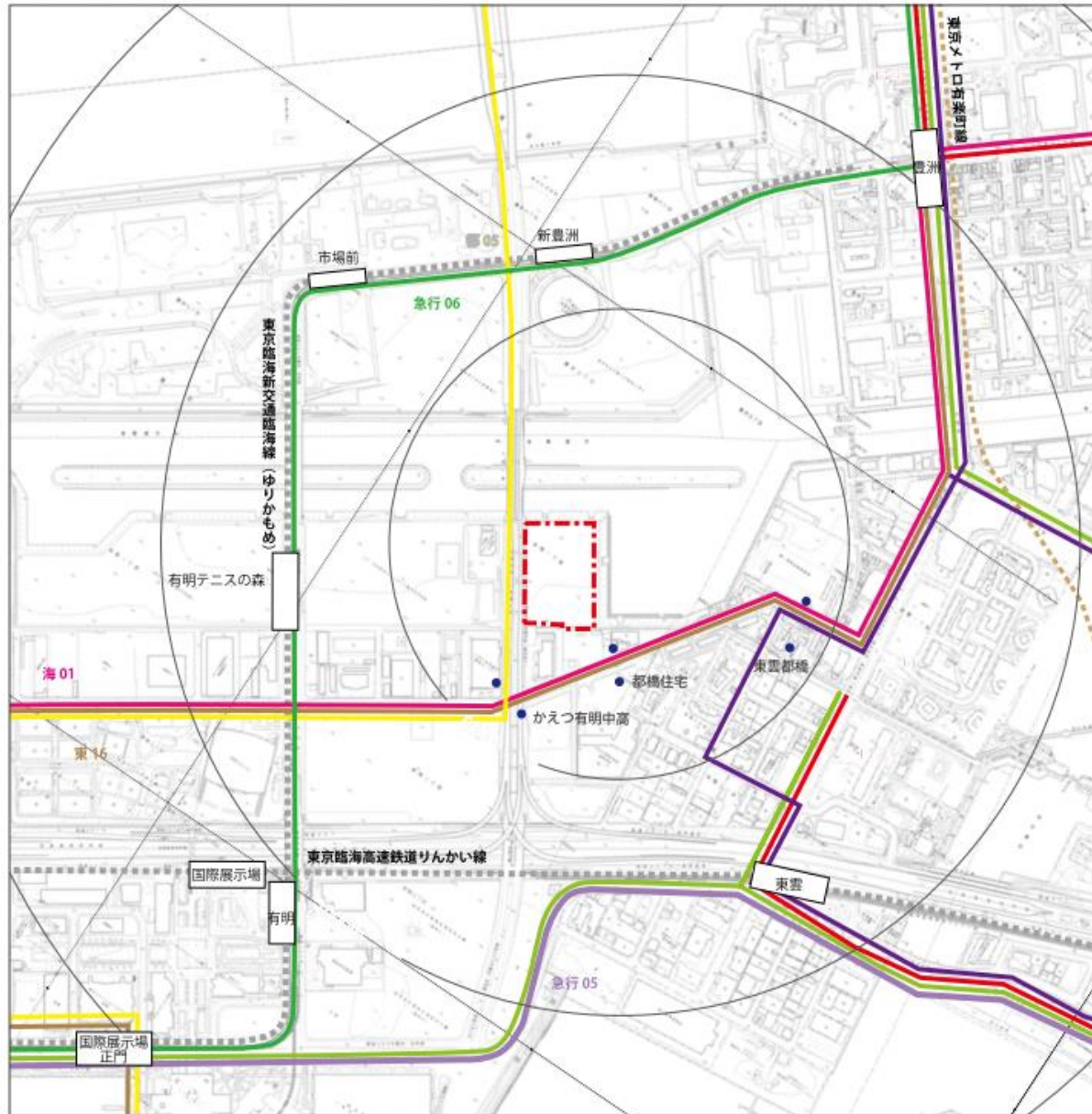


# 有明アリーナの施設運営について



# 1. 建設予定地の概要・周辺図



| 凡例         |     |
|------------|-----|
| ..... (点線) | 鉄道  |
| —— (実線)    | バス  |
| □          | 駅   |
| ●          | バス停 |

## 立地条件

### 所在地

東京都江東区有明一丁目

### 周辺土地利用

- 北と東の2面で海上公園予定地を介して東雲運河に接している。
- 隣接地は高層マンションが立地。100~300m程度の距離には小中学校や大学も立地している。
- 周辺には緑豊かな「旧防波堤」と海への眺望を活用したうるおい豊かな居住機能の配置を基本とし、公園や公共公益施設が配置されていくこととなっている。

### 交通アクセス

- 東京臨海新交通臨海線ゆりかもめ「有明テニスの森」駅から徒歩約15分
- 東京高速臨海鉄道りんかい線「国際展示場」駅または「東雲」駅から徒歩約20分

## 所有の状況

所有者は東京都

## 上位計画等

- (上位計画)
  - 東京都「東京都長期ビジョン」(平成26年12月策定)
  - 東京都「東京の都市づくりビジョン」(平成21年7月改定)
  - 江東区「都市計画マスタープラン」(平成23年3月策定)
  - 東京都「臨海副都心まちづくり推進計画・有明北地区まちづくりガイドライン」(平成26年7月改定)
- (準拠すべき主な法規制等)
  - 「都市計画法」「建築基準法」「海岸法・港湾法」など
  - 再開発等促進区を定める地区計画(臨海副都心有明北地区地区計画)
  - 用途地域
    - 第一種住居地域
- ※建設可能な施設は住宅、店舗(3,000㎡以下)等だが、今後地区計画の変更により新たに建設可能な用途を設定予定

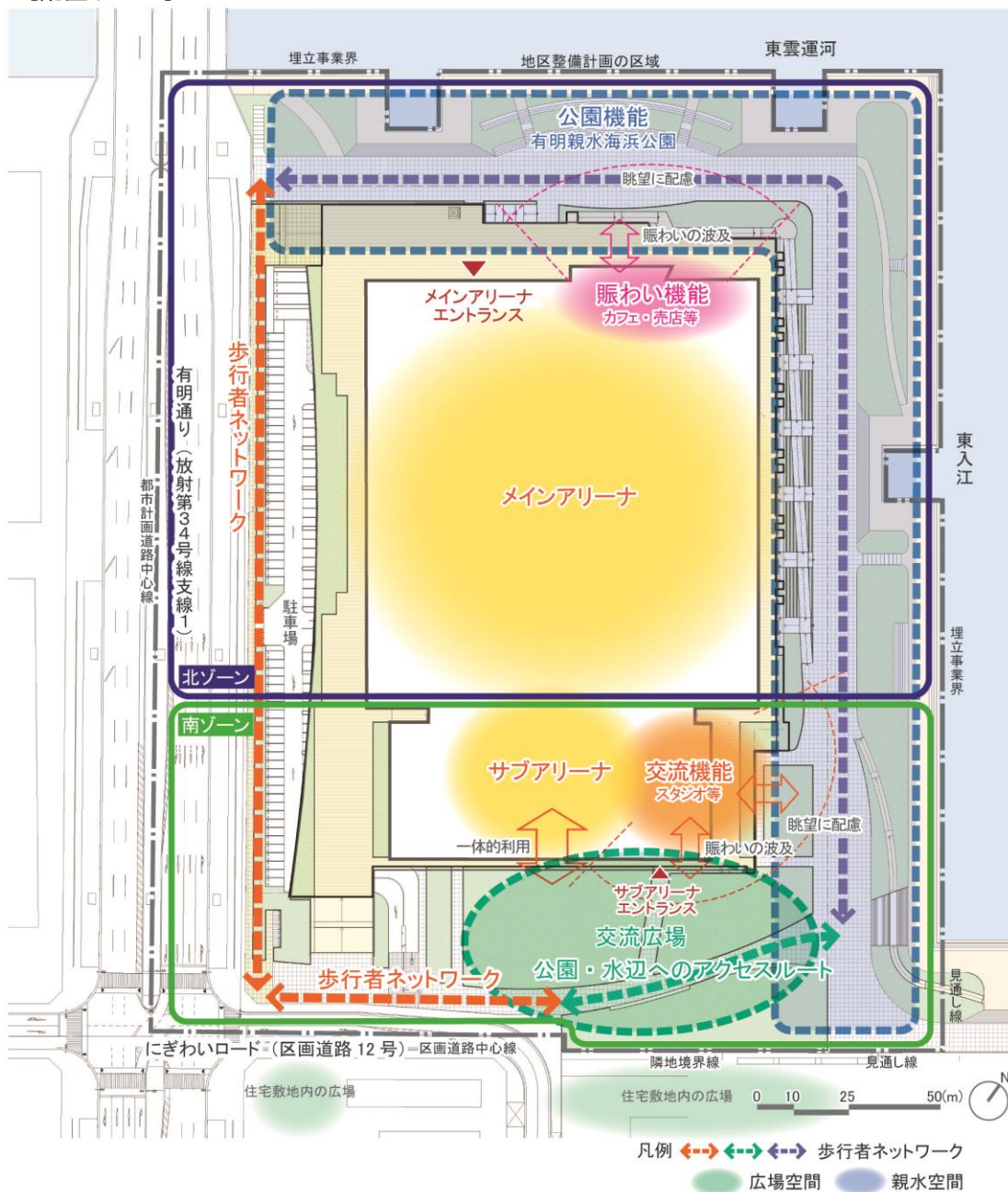
※この内容は現段階のものであり、今後変更する場合があります。

## 2. 施設内容

### 建築物概要

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 敷地面積  | 約36,600m <sup>2</sup> |
| 延床面積  | 約45,600m <sup>2</sup> |
| 構造    | 鉄筋コンクリート造、一部SRC・S造    |
| 高さ・階数 | 約40m、地上5階建            |

【配置イメージ】



### 各施設の概要

|         |   |  |
|---------|---|--|
| メインアリーナ | 規模  | 約4,100m <sup>2</sup>                         |
|         | 観客席等  | 約15,000席 (仮設席含む)<br>○車椅子使用者席 (同伴者席併設) を約1%確保 |
| その他     | ○コンクリート床 (用途に応じた床材を敷設し、多目的な利用が可能)<br>○コンサート等の開催が可能な空間 (天井高等)、構造 (天井荷重等)<br>○関係諸室、VIPラウンジ・VIP席 |  |
| サブアリーナ  | 規模  | 約1,400m <sup>2</sup>                         |
|         | 観客席等  | メインアリーナとサブアリーナの連携を考慮した配置と移動観客席の相互利用          |
| その他     | ○木床<br>○メインアリーナでイベント開催時も一般利用可能  |  |
| その他     | ○飲食・物販店舗等 (メインアリーナ側、交流広場側に各1区画)<br>○スタジオ等<br>○交流広場<br>○障害者等用駐車区画の確保                           |  |

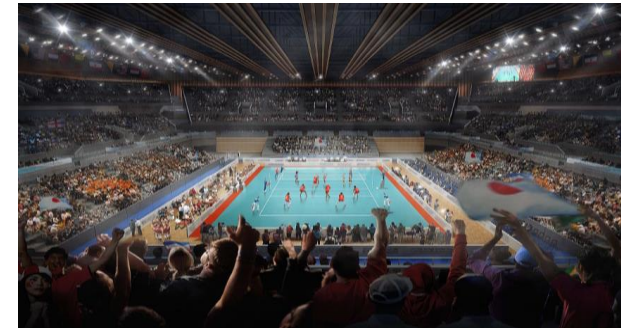
※施設内容については、アクセシビリティガイドラインを踏まえ設計していきます。

※数値は基本設計時のものであり、今後変更する場合があります。

### 3. 事業内容（例）

#### 1 質の高いスポーツ観戦機会等の提供（メインアリーナ）

- 各種競技の国際スポーツ大会の開催
- 各種競技の国内大会・リーグ戦、アイスショー、格闘技イベント等の開催  
※一定期間、スポーツ床期間(仮設のフローリング床)を設定



#### 2 魅力的なエンターテインメントの場の提供（メインアリーナ）

- 国内外アーティスト等によるコンサートの開催
- その他イベント（集会、式典等）の開催



#### 3 身近なスポーツ施設としての機能の発揮（サブアリーナ、諸室等）

- 一般利用（都民の練習利用など）、小規模なスポーツ大会の実施
- 各種スポーツ振興イベントの実施、障害者スポーツ大会の誘致・イベントの開催等
- フィットネスと連携した各種スポーツ教室の実施
- トレーニングジムによる運動機会の提供、各種スタジオレッスン、キッズダンス系レッスン等の実施



※この内容は現段階のものであり、今後変更する場合があります。

### 3. 事業内容（例）

#### 4 多様なコミュニティの場の提供（テナント、コンコース等）

- オリンピック・パラリンピックメモリアルギャラリー（ユニフォーム・写真等で功績を紹介）
- スポーツショップ（ジムやランニング利用者向けにスポーツ用品等を販売）
- 公園・交流広場と連携したレストラン等（交流広場側テナント）
- カフェ利用を中心として売店機能も付加（メインアリーナ側テナント）



#### 5 施設周辺との連携によるにぎわいの創出

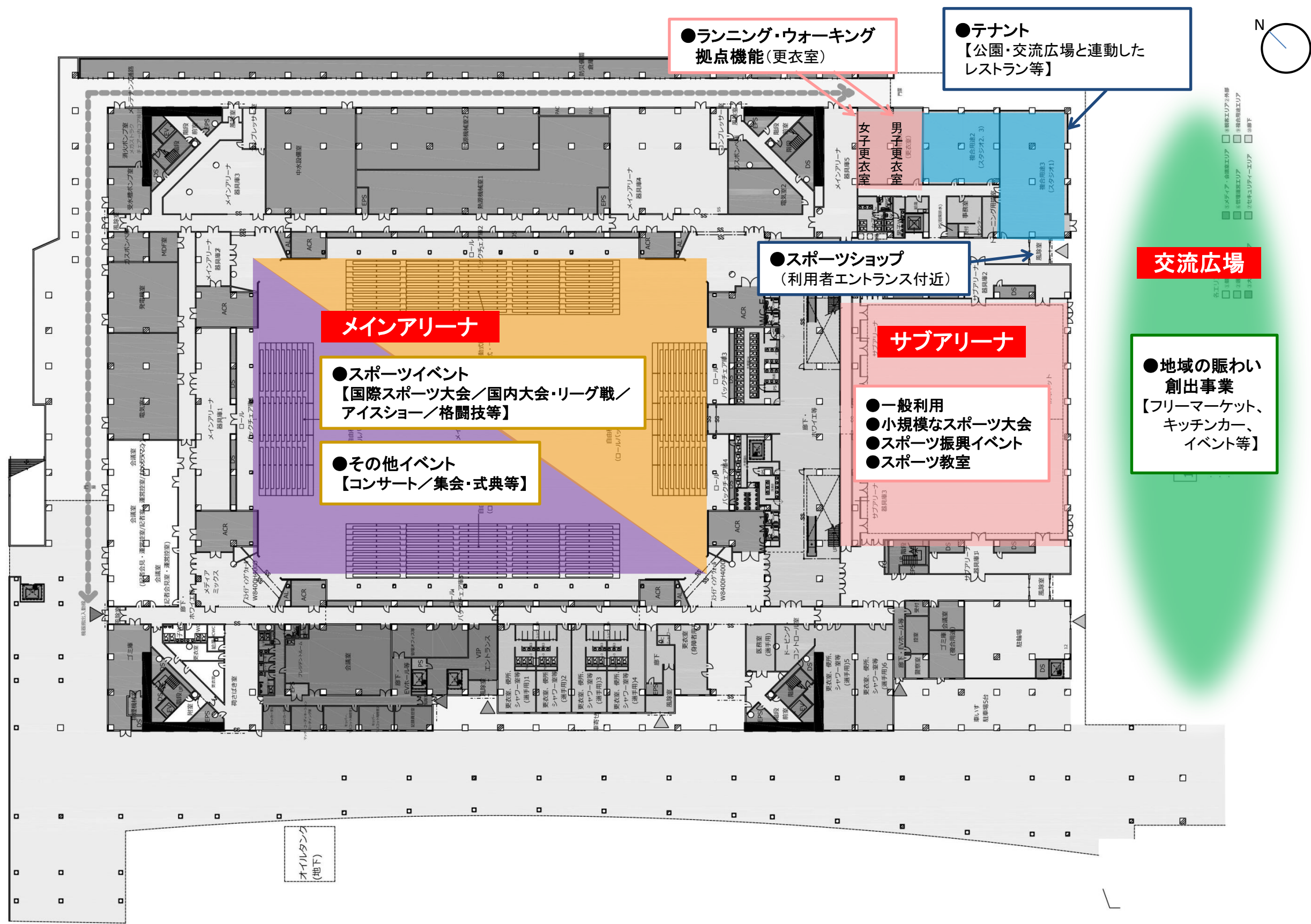
- ランニングステーション機能を持たせ、公園と連携したコースの拠点として利用
- 定期的な地域の賑わいを創出（フリーマーケット、キッチンカー等）、各種イベントの開催



※この内容は現段階のものであり、今後変更する場合があります。

# 4. 事業実施場所（例）1階

1階



●ランニング・ウォーキング  
拠点機能(更衣室)

●テナント  
【公園・交流広場と連動した  
レストラン等】

●スポーツショップ  
(利用者エントランス付近)

交流広場

メインアリーナ

●スポーツイベント  
【国際スポーツ大会／国内大会・リーグ戦／  
アイスショー／格闘技等】

●その他イベント  
【コンサート／集会・式典等】

サブアリーナ

●一般利用  
●小規模なスポーツ大会  
●スポーツ振興イベント  
●スポーツ教室

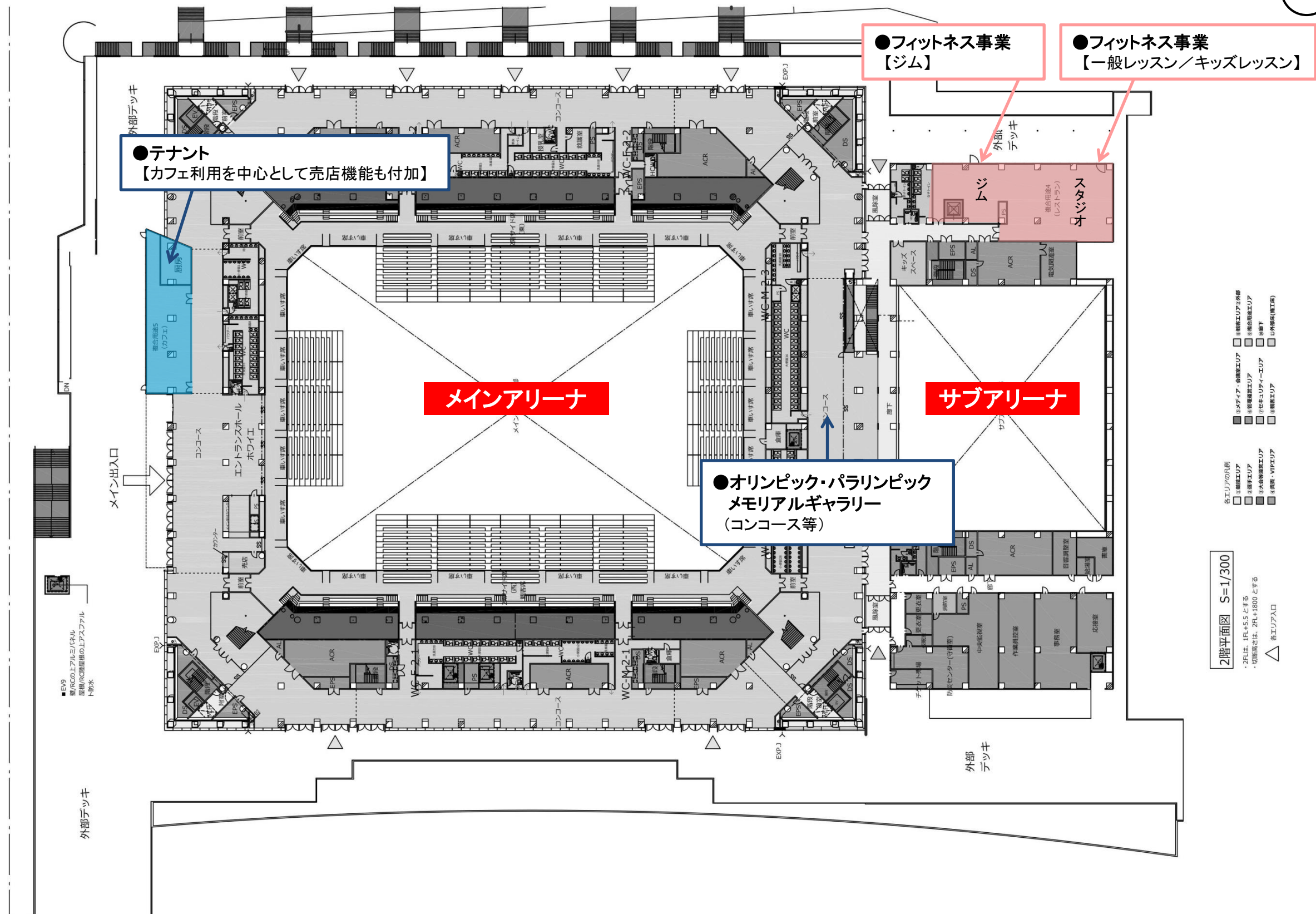
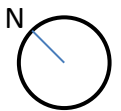
●地域の賑わい  
創出事業  
【フリーマーケット、  
キッチンカー、  
イベント等】

オイルタンク  
(地下)

※この内容は支援事業者提案等に基づく現時点での想定であり、今後変更する場合があります。

# 4. 事業実施場所（例）2階

2階



●テナント  
【カフェ利用を中心として売店機能も付加】

●フィットネス事業  
【ジム】

●フィットネス事業  
【一般レッスン/キッズレッスン】

メインアリーナ

サブアリーナ

●オリンピック・パラリンピック  
メモリアルギャラリー  
(コンコース等)

- 各エリアの凡例
- ① 観客エリア
- ② 選手エリア
- ③ 大会運営エリア
- ④ 観客・VIPエリア
- ⑤ 競技・会場エリア
- ⑥ 選手エリア
- ⑦ セキュリティエリア
- ⑧ 観客エリア
- ⑨ 競技・会場エリア
- ⑩ 選手エリア
- ⑪ 大会運営エリア
- ⑫ 観客・VIPエリア
- ⑬ 競技・会場エリア
- ⑭ 選手エリア
- ⑮ 大会運営エリア
- ⑯ 観客エリア
- ⑰ 競技・会場エリア
- ⑱ 選手エリア
- ⑲ 大会運営エリア
- ⑳ 観客・VIPエリア
- ㉑ 競技・会場エリア
- ㉒ 選手エリア
- ㉓ 大会運営エリア
- ㉔ 観客エリア
- ㉕ 競技・会場エリア
- ㉖ 選手エリア
- ㉗ 大会運営エリア
- ㉘ 観客・VIPエリア
- ㉙ 競技・会場エリア
- ㉚ 選手エリア
- ㉛ 大会運営エリア
- ㉜ 観客エリア
- ㉝ 競技・会場エリア
- ㉞ 選手エリア
- ㉟ 大会運営エリア
- ㊱ 観客・VIPエリア
- ㊲ 競技・会場エリア
- ㊳ 選手エリア
- ㊴ 大会運営エリア
- ㊵ 観客エリア
- ㊶ 競技・会場エリア
- ㊷ 選手エリア
- ㊸ 大会運営エリア
- ㊹ 観客・VIPエリア
- ㊺ 競技・会場エリア
- ㊻ 選手エリア
- ㊼ 大会運営エリア
- ㊽ 観客エリア
- ㊾ 競技・会場エリア
- ㊿ 選手エリア

2階平面図 S=1/300  
 ・2Fは、1F+5.5とする  
 ・切階高さは、2F+1800とする  
 △ 各エリア入口

※この内容は支援事業者提案等に基づく現時点での想定であり、今後変更する場合があります。

# 5. 周辺地域との連携

※黒点線囲み( )範囲の有明親水海浜公園(仮称)については、平成29年度から整備予定



●有明親水海浜公園(仮称)との連携

- ・ランニング・ウォーキングコースの設定
- ・拠点機能として有明アリーナの更衣室、ロッカーを利用
- ・イベントの開催など

●交流広場での賑わい創出事業

- ・フリーマーケット、キッチンカー、イベントの開催など

この地図は、国土地理院長の承認(平成24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を複製(27都市基交第838号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。

※この内容は支援事業者提案等に基づく現時点での想定であり、今後変更する場合があります。



## 新たなスポーツ・文化の拠点としての位置づけ

- 他の都立体育施設との役割分担
- 大規模なコンサート需要への対応
- スポーツレガシーと収益性の確保
  - ・「赤字を出さない運営」を目指す
  - ・メインアリーナのコンサート等のイベント利用率を上げる必要
  - ・メインアリーナで一定期間、スポーツ床期間を設定
- 15,000席の規模を活かした事業展開
  - ・優先度の高い事業と料金設定の検討  
(観るスポーツ、するスポーツ、コンサート・集会などの収益事業)